

平成21年度 鹿島港湾・空港整備事務所事業概要

記者発表資料

平成21年4月30日
国土交通省関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ・茨城県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ・神奈川建設記者会

お問い合わせ先
国土交通省関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所 副所長 斗沢 照夫 住所 茨城県鹿嶋市粟生2254 TEL 0299(84)7712

(1)事業費

(単位:百万円)

	項 目	H20 事業費 (当初)	H21 事業費 (当初)	対前年比	備 考
港湾事業	直轄港湾整備事業				
	鹿島港	1,070	1,110	1.04	
	鹿島港(工ネ)	1,825	1,200	0.66	
	茨城港(常陸那珂港区)	3,222	3,280	1.02	
港湾事業計		6,117	5,590	0.91	
空港事業	空港整備事業				
	百里飛行場	963	410	0.43	
空港事業計		963	410	0.43	
合 計		7,080	6,000	0.85	

『活力』

【H21完成予定】

がしまこうがいこうちくこうろせいびじぎょう
鹿島港外港地区航路整備事業

平成21年度事業費：12.0億円

かしまし かみすし
鹿嶋市、神栖市

1. 事業の必要性及び概要

石油化学コンビナート企業群、製鉄関連企業群、穀物飼料企業群などを擁する鹿島臨海工業地帯において、鹿島港は立地企業の原材料や製品の海上輸送基地として重要な役割を担っています。

一方、鹿島港の玄関である外港地区は、漂砂による埋没が進行し、大型船舶の航行に支障をきたしているため、企業合理化促進法に基づいたエネルギー港湾制度により航路の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんかしまし かみすし
茨城県鹿嶋市、神栖市
事業内容：航路(水深22m)の整備
全体工期：平成18年度～平成21年度予定
全体事業費：約46億円

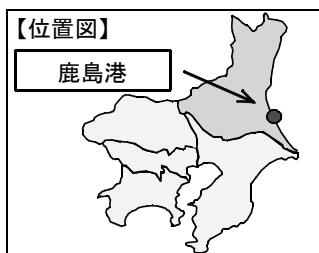
2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続き、航路(水深22m)の浚渫工を実施します。

3. 期待される整備効果

航路の整備により、航路の埋没が解消され船舶航行の安全性及び大型船舶の輸送効率が向上し、背後の臨海工業地帯の産業の競争力強化に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくこくさいかいじょう とうせいびじぎょう
 茨城港常陸那珂港区外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業
 平成21年度事業費：32.8億円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

北関東地区（茨城県・群馬県・栃木県）は、近年、首都圏の製造業の拠点として工場立地が発展し、今後企業の生産・消費活動の拡大に伴い、当地区を発着地とする国際・国内物流需要の増大が見込まれています。

このため、常陸那珂港区では、北関東自動車道（H20.12/20栃木-茨城県間の全線開通を始めとする背後ネットワークとのアクセスの良さを活かし北関東地域と海外・国内の生産・消費地を結ぶ新たな国際物流の拠点として、また、企業の生産活動を展開する拠点として機能するため、国際コンテナやR0-R0等のターミナル等の整備を実施しています。

○全体計画

事業箇所：茨城県ひたちなか市
 延長：岸壁(水深14m)330m、岸壁(水深12m)240m、岸壁(水深10m)170m
 事業内容：岸壁(水深14, 12, 10m)、泊地、防波堤（東）等の整備
 全体工期：平成4年度～平成24年度予定
 全体事業費：約868億円

2. 平成21年度の予定

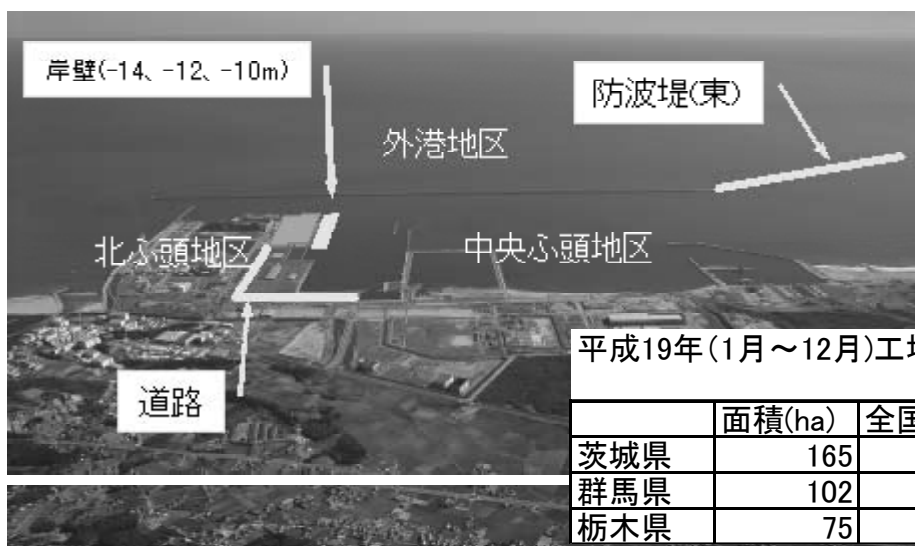
平成20年度に引き続き、防波堤（東）の本体工を実施します。

3. 期待される整備効果

ターミナル等の整備により、背後工場より大型建設機械が自走して直接船積みが出来ることから、物流コストの低減やCO2削減が期待され、臨海部への企業立地が進み企業投資の誘発や雇用の創出が図られ、地域が活性化しています。

また、北関東自動車道等の整備により、北関東内陸からの輸送効率化が図られます。

4. 位置図及び概要図



平成19年(1月～12月)工場立地動向調査結果

	面積(ha)	全国順位	件数(件)	全国順位
茨城県	165	3	92	5
群馬県	102	9	98	2
栃木県	75	13	71	6

『活力』

【平成21年度完成予定】

ひやくり ひこうじょう いばらきくうこう みんかんきょうよう かじぎょう
 百里飛行場（茨城空港） 民間共用化事業

H21事業費：4.1億円

おみたまし
 小美玉市

1. 事業の目的及び概要

首都防衛を担う百里飛行場（航空自衛隊百里基地）に、民間航空機のための飛行場施設の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県小美玉市
 事業内容：滑走路・誘導路新設、エプロン※¹等、
 場外排水施設（調整池）の整備

2. 平成21年度の予定

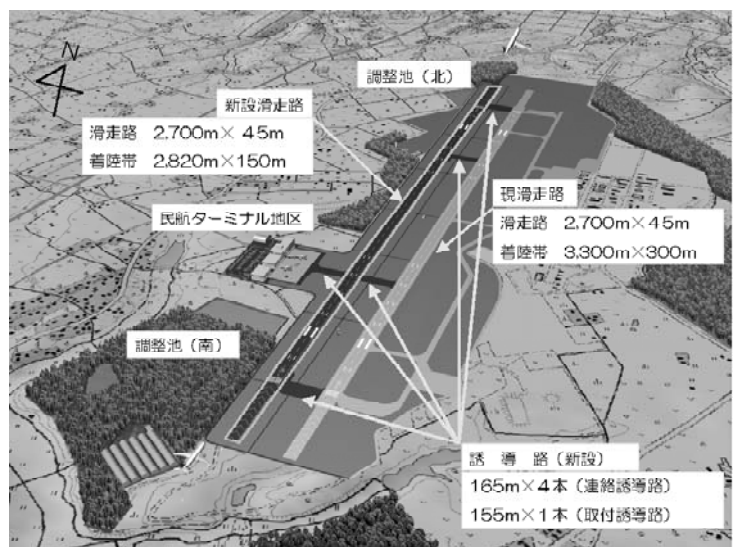
平成21年度末供用に向けたGSE※²置き場・通路等及び場外排水施設の整備を実施します。

3. 期待される整備効果

首都圏の空港需要増大に応えるばかりでなく、北関東の利便性向上にも資することが期待されます。

4. 位置図及び事業概要図

茨城空港 位置図

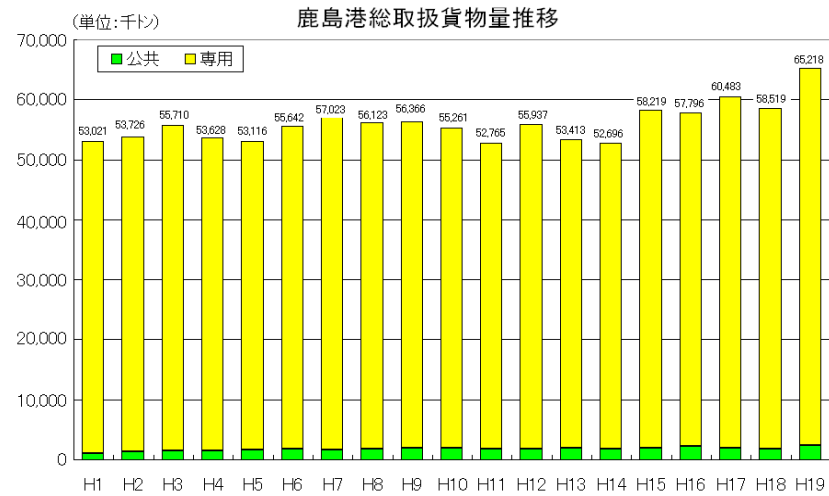


※1 エプロン：航空機を駐機させるための場所の総称
 ※2 GSE：航空機の運航や整備を支援する地上支援装備車（牽引車、タンクローリー等）

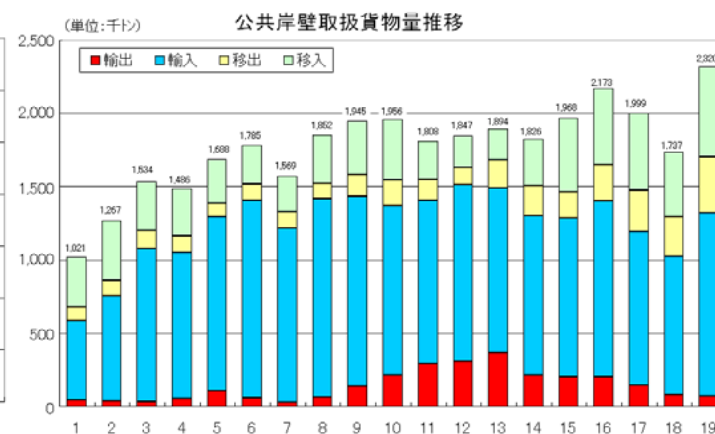
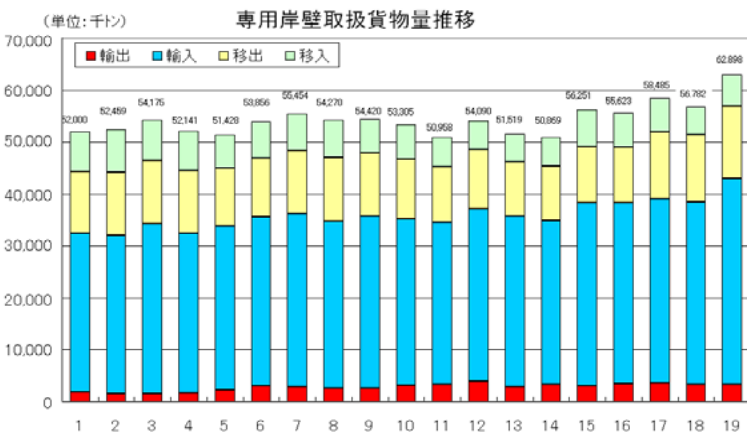
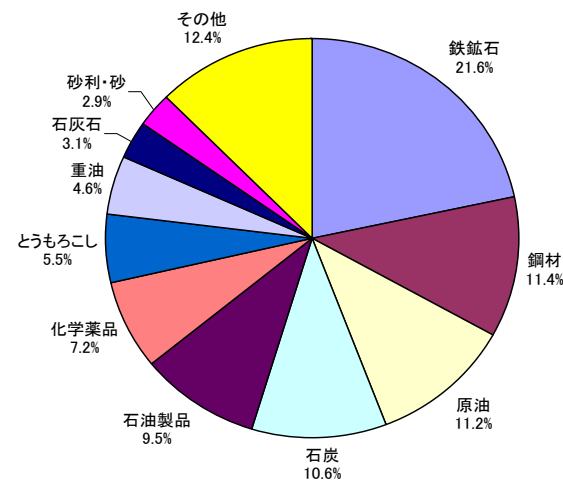
石油化学コンビナート企業群、製鉄関連企業群、穀物飼料企業群などを擁する鹿島臨海工業地帯において、鹿島港は立地企業の原材料や製品の海上輸送基地として重要な役割を担っています。

一方、近年の企業の事業再編・効率化や物流体系の見直しなどの流れから、首都・東京へ1時間余りで連絡可能な鹿島港は、これまで京浜一帯で扱われていた一般公共貨物のシフト先としての役割も期待されています。

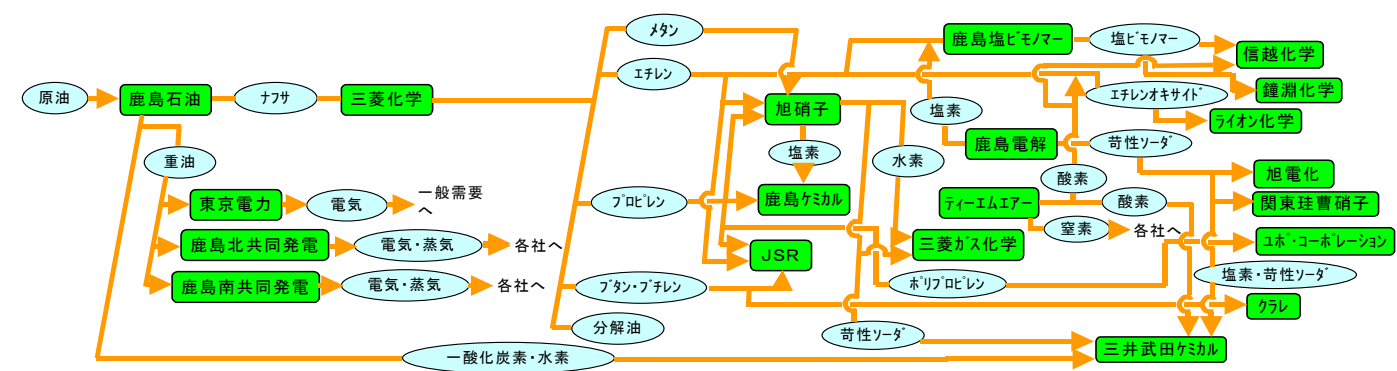
平成18年2月には北公共ふ頭にガントリークレーンを備えた多目的バースも供用開始され、商港としての機能も充実しつつあります。



総貨物量における品種別の割合 (平成18年)



石油化学コンビナートにおける密接な関係の概要
鹿島臨海工業地帯の石油化学コンビナートでは、原油を起点として多数の企業が密接な関連をもって生産活動を行っています。



平成21年度 **鹿島港 事業概要**
国土交通省 鹿島港湾・空港整備事務所



平成21年度の整備方針

- 航行安全の確保**
鹿島港の玄関である外港航路において漂砂による埋没が進行し、大型船舶の航行に支障をきたしているため、企業合理化促進法に基づいたエネルギー港湾制度により航路の整備を行います。
- 大型船舶需要への対応**
貨物船の大型化に対応し、臨海工業地帯の産業競争力を強化するため外港地区において大水深岸壁を整備します。

平成21年度 直轄事業費 1,110百万円
エネルギー事業費 1,200百万円

国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Kashima Port and Airport Construction office.
TEL 0299-84-7711 FAX 0299-82-1673
<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kashima/>
(平成21年4月)

鹿島港港湾計画図

鹿島港の沿革

1963(昭和38)年 重要港湾に指定される、起工式
 1965(昭和40)年 中央航路掘込み開始
 1969(昭和44)年 第1船入港
 関税法に基づく開港となる
 検税法に基づく指定港になる
 1978(昭和53)年 南公共埠頭一部供用開始
 1991(平成3)年 南公共埠頭完成
 1994(平成6)年 北公共埠頭建設着手
 1999(平成11)年 北航路掘込み開始
 2002(平成14)年 北公共埠頭一部供用開始
 (-10m岸壁、1バース目)
 2004(平成16)年 北公共埠頭一部供用開始
 (-10m岸壁、2バース目)
 2006(平成18)年 北公共埠頭一部供用開始
 (-10m岸壁、3バース目)

鹿島港の港湾空間の規模(平成18年3月)

港湾区域 5,212ha (全国29位)
 臨港地区 2,365ha (全国5位)
入港船舶隻数(平成18年)
 14,548隻

南公共埠頭				
規模	岸壁(-10m) 4B 740m		岸壁(-7.5m) 4B 520m	
品目	輸出	輸入	移出	移入
鋼材・鉄鋼	47	1	109	6
木製品	1	217	27	41
化学肥料	9	201	47	93
動植物性製造飼肥料	4	115	5	5
農産品		82		5
非金属鉱物・非鉄金属		24	1	8
産業機械・電気機械		99	32	25
資材類	8	1	53	42
その他化学工業品	8	1	5	14
合計	1,536千トン			

北公共埠頭				
規模	岸壁(-10m) 3B 555m			
品目	輸出	輸入	移出	移入
砂利・砂				199
産業機械				1
染料・塗料・合成樹脂				1
合計	201千トン			

凡 例

	航路・泊地 (既定計画/今回計画)
	防波堤 (既定計画/今回計画)
	公共岸壁 (既定計画/今回計画)
	公共耐震強化岸壁 (今回計画)
	公共物揚場 (既定)
	専用岸壁 (既定計画/今回計画)
	ドルフィン (既定計画/今回計画)
	小型棧橋 (既定計画)
	埠頭用地 (工事中/既定計画/今回計画)
	緑地 (既定計画/今回計画)
	緑地 (その他緑地) (既定)
	臨港道路 (既定/工事中/既定計画/今回計画)
	道路以外の交通機能用地 (今回計画)
	その他の用地 (既定/今回計画)
	開発空間の留保
	海岸保全ライン (参考)

「平成20年3月31日現在」



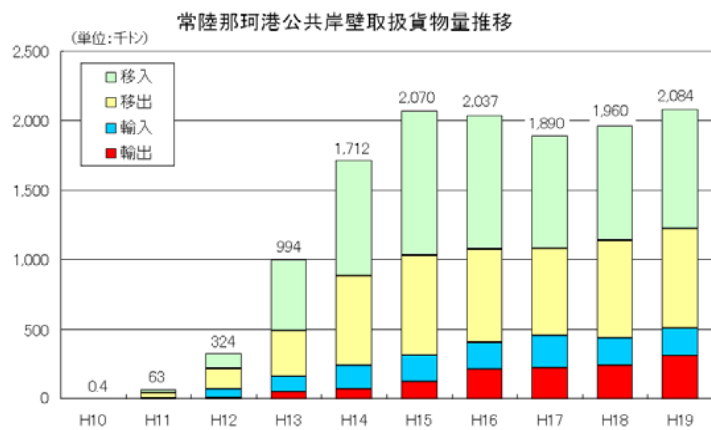
施設の整備状況 平成20年3月現在
 取扱貨物量 平成18年



● 鹿島港湾・空港整備事務所

最新鋭の国際海上コンテナターミナルを有する中核国際港湾として発展する常陸那珂港は、栃木県を経て群馬県に至る北関東自動車道の整備と併せ、東西方向の新しい物流ルートを形成し、北関東を中心とした首都圏における物流の合理的再編と発展に大きく貢献していくものと期待されています。

北関東自動車道の全区間が開通すると、常陸那珂ICから栃木県宇都宮市まで約1時間10分、群馬県高崎市までは約2時間で結ばれます。(平成21年度に東北自動車道路まで、23年度に関越自動車道路までの区間が開通予定)



※グラフ中の平成19年の値は速報



平成19年4月現在

常陸那珂港の定期航路状況 (平成20年3月現在)

	航路名	航路	便数	運行会社	開設時期
内貨	北海道定期RORO航路	常陸那珂 - 苫小牧	7日1便(日曜日を除く)	近海郵船物流㈱ 川崎近海汽船㈱	H13.7
	四国定期コタ航路	常陸那珂 - 松山	週2便(月・木)	井本商運㈱	H18.6
	内航フィーダー航路	松山 - 常陸那珂 - 大井 - 川崎 - 清水	週1便(月)	井本商運㈱	H4.8
		大井でOOCL欧州等航路に接続		OOCL	H19.8
外貨	北米定期コタ航路	北米西岸(NYK-NYK等) - 常陸那珂 - 清水 - 横浜 - 東京 - 博多 - 釜山(韓国) - 大阪 - 名古屋 - 清水 - 東京 - 北米西岸(NYK-NYK等) - 常陸那珂	月2便	Westwood Shipping Lines	H16.2
		常陸那珂 - 釜山 - 蔚山 - 光陽 - 寧波 - 上海 - 釜山 - 清水 - 仙台 - 小名浜 - 常陸那珂	週1便(日)	南星海運㈱ (NAMSUNG SHIPPING Co.,Ltd)	H12.8開設 H19.7航路変更
	北米定期RORO航路	日本(常陸那珂) - LB - 北米東岸	月1~2便	Wallenius Wilhelmsen Lines	H12.11
	欧州定期RORO航路	日本(常陸那珂) - 地中海・欧州	月2~3便	トキマツライン	H12.12
	極東RORO定期在来船航路	門司/大阪/名古屋/横浜 - 常陸那珂 - 門司	月2便	Japan Nakhodka Line(飯野港運㈱)	H12.4

平成21年度 常陸那珂港 事業概要

国土交通省 鹿島港湾・空港整備事務所



平成21年2月撮影

平成21年度の整備方針

●港内静穏度向上

船舶の荷役が行いやすい静穏な港を造るため、防波堤の整備を継続して行っています。

平成21年度 直轄事業費 3,280百万円

平成21年度のトピックス

●岸壁(-9m)供用開始

平成20年度に完成した岸壁(-9m)の供用が開始され、港湾貨物輸送が効率化されます。

国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kanto Regional Development Bureau.

Kashima Port and Airport Construction office.

TEL 0299-84-7711 FAX 0299-82-1673

http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kashima/

(平成21年4月)

常陸那珂港の沿革

- 1983(昭和58)年 重要港湾に指定される、起工式
- 1993(平成5)年 北ふ頭地区着工
- 1998(平成10)年 北ふ頭地区内貿バース供用開始
第1船入港
- 2000(平成12)年 北ふ頭地区外貿バース供用開始
極東ロシア定期航路開設
韓国定期コンテナ航路開設
韓国・中国定期コンテナ航路開設
北米定期RORO航路開設
欧州定期RORO航路開設
- 2001(平成13)年 中央ふ頭地区本格着工
関税法に基づく開港となる。
苫小牧港との定期RORO航路開設
- 2002(平成14)年 中国華南定期コンテナ航路開設
- 2003(平成15)年 常陸那珂火力発電所本格稼働開始
- 2004(平成16)年 北米定期コンテナ航路開設
- 2006(平成18)年 中央ふ頭耐震強化岸壁(-7.5m)供用開始
- 2007(平成19)年 京浜定期RORO航路開設

常陸那珂港の港湾空間の規模(平成18年3月)

港湾区域 2,232ha
臨港地区 340ha (全国32位)
入港船舶隻数(平成17年)
761隻

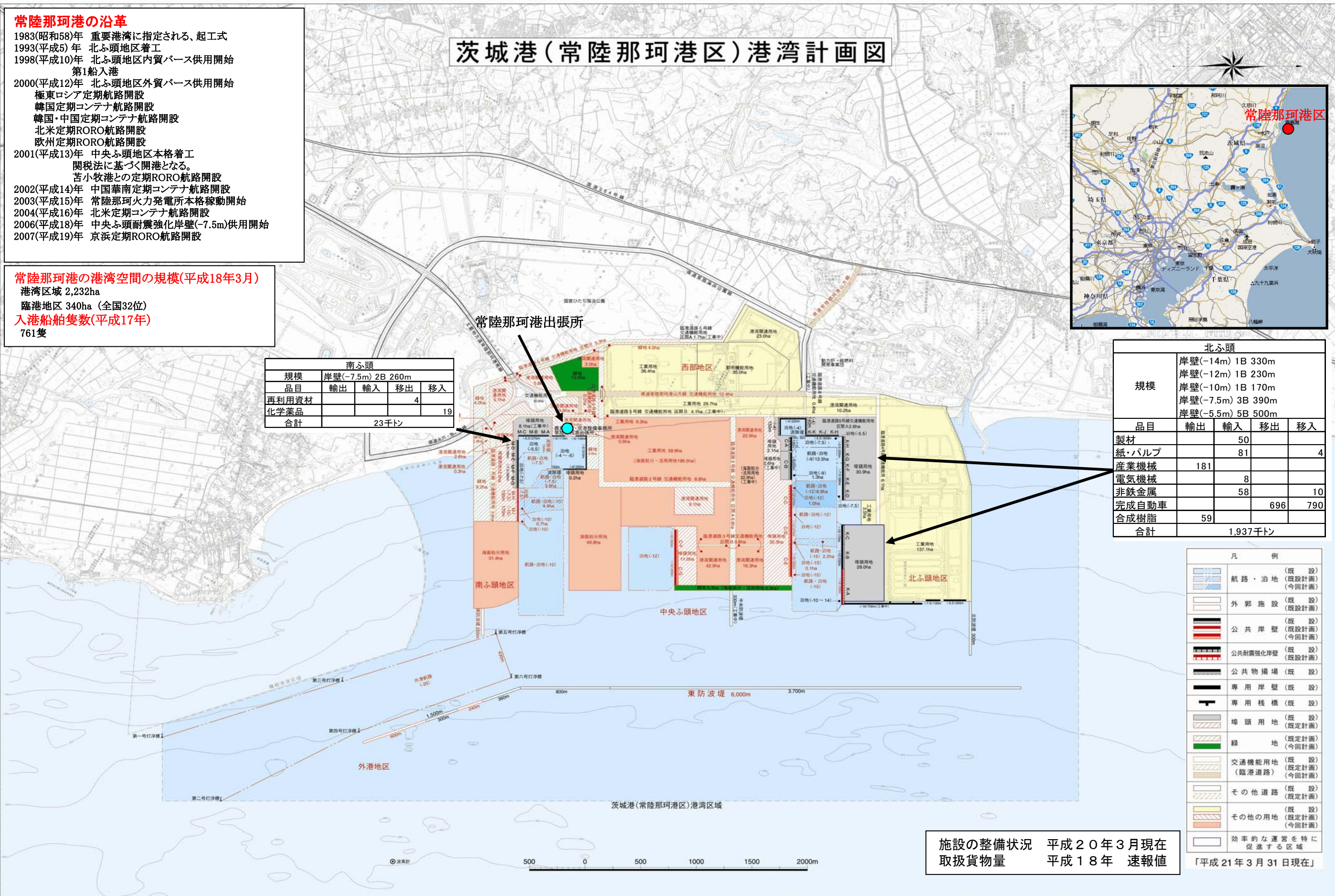
茨城港(常陸那珂港区)港湾計画図



南ふ頭				
規模	岸壁(-7.5m) 2B 260m			
品目	輸出	輸入	移出	移入
再利用資材				4
化学薬品				19
合計	23千トン			

北ふ頭				
規模	岸壁(-14m) 1B 330m			
	岸壁(-12m) 1B 230m			
	岸壁(-10m) 1B 170m			
	岸壁(-7.5m) 3B 390m			
	岸壁(-5.5m) 5B 500m			
品目	輸出	輸入	移出	移入
製材		50		
紙・パルプ		81		4
産業機械	181			
電気機械		8		
非鉄金属		58		10
完成自動車			696	790
合成樹脂	59			
合計	1,937千トン			

国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所



施設の整備状況 平成20年3月現在
取扱貨物量 平成18年 速報値

凡 例	
	航路・泊地 (既設)
	航路・泊地 (既設計画)
	航路・泊地 (今回計画)
	外郭施設 (既設)
	外郭施設 (既設計画)
	公共岸壁 (既設)
	公共岸壁 (既設計画)
	公共耐震強化岸壁 (既設計画)
	公共物揚場 (既設)
	専用岸壁 (既設)
	専用棧橋 (既設)
	埠頭用地 (既設計画)
	緑地 (既設計画)
	緑地 (今回計画)
	交通機能用地 (既設計画)
	交通機能用地 (臨港道路) (今回計画)
	その他道路 (既設計画)
	その他道路 (今回計画)
	その他の用地 (既設計画)
	その他の用地 (今回計画)
	効率的な運営を特に促進する区域

茨城県では広域的な交流と連携による活力ある地域づくりを進めるため、陸・海・空の広域ネットワークの形成を推進することとしており、現在、北関東自動車道、東関東自動車道などの高速道路や、国際貿易港である常陸那珂港等の整備が進捗しています。

空港が無い現在においても茨城県を出発・到着地とする空港利用者は年間 145 万人程度と推定されていますが、これらの方々は羽田空港・成田空港等を利用せざるを得ません。水戸駅から羽田空港まで約2時間を要するなど、アクセス面において空港利用者に多大な負担を強いている状況にあります。

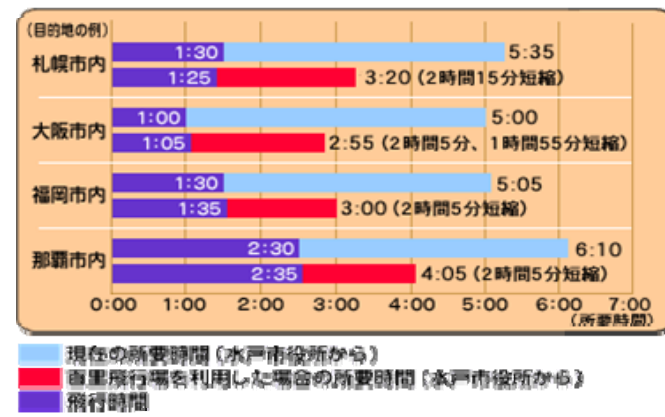
このような状況を踏まえ、航空自衛隊の百里飛行場を民間共用化することとし、主として民間機が使用する新たな滑走路を現滑走路西側に設置し、併せて誘導路、エプロン等飛行場施設の整備を図ります。

平成21年度 百里飛行場(茨城空港) 事業概要

国土交通省 鹿島港湾・空港整備事務所



時間短縮効果



百里飛行場整備概要

○全体事業概要

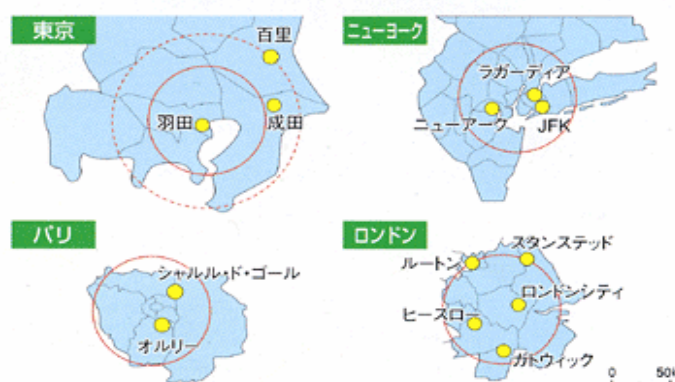
： 現滑走路(2,700m)の西側 210m の位置に、新滑走路(2,700m × 45m) 着陸帯(2,820m × 150m)、誘導路、ターミナル地区(エプロン等^{※1}) 新設を実施します。

○平成21年度事業概要 … 事業費 410百万円

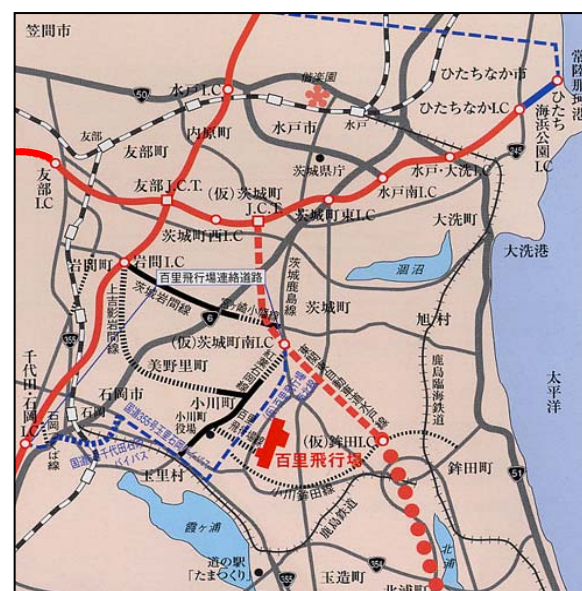
： 平成21年度末供用に向けたGSE^{※2}置き場・通路等及び場外排水施設の整備を実施します。

※1 エプロン: 航空機を駐機させるための場所の総称
※2 G S E: 航空機の運航や整備を支援する地上支援装備車(牽引車、タンクローリー等)

世界の大都市圏における空港立地状況



都市名	東京	ニューヨーク	パリ	ロンドン
圏域人口	約4,130万人	約1,990万人	約1,070万人	約1,750万人
圏域面積	約37,000km ²	約33,000km ²	約12,000km ²	約27,000km ²
航空旅客数	約8,000万人	約8,800万人	約6,900万人	約10,200万人
空港数(滑走路)	2 (5)	3 (9)	2 (6)	5 (8)
発着回数	約38万回	約108万回	約71万回	約84万回



国土交通省 関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

Kashima Port and Airport Construction office

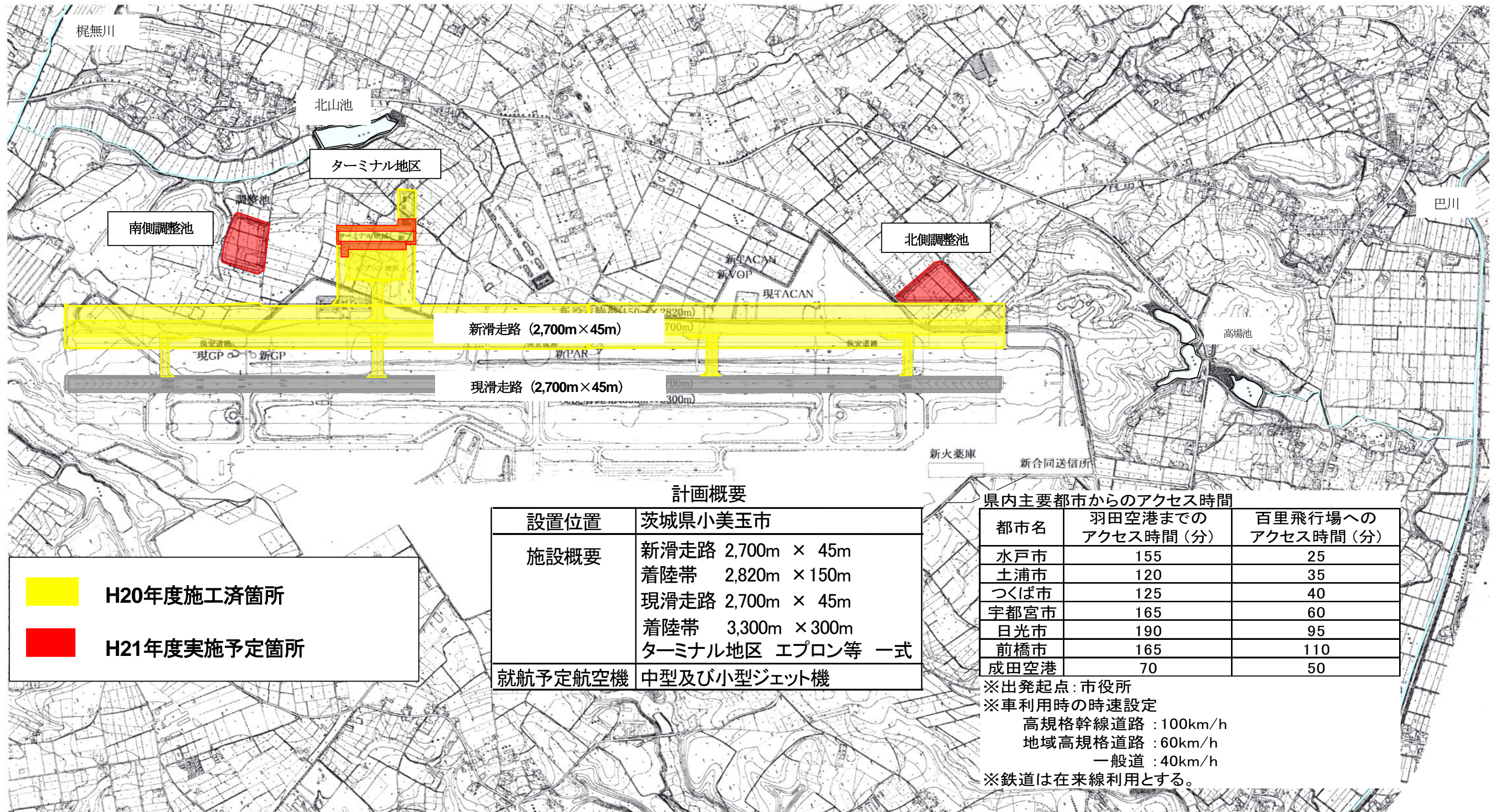
Kanto Regional Bureau, Ministry of Land, Infrastructure and Transport

TEL 0299-84-7711 FAX 0299-82-1673

<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kashima/>

(平成20年4月)

百里飛行場計画平面図



計画概要

設置位置	茨城県小美玉市
施設概要	新滑走路 2,700m × 45m
	着陸帯 2,820m × 150m
	現滑走路 2,700m × 45m
	着陸帯 3,300m × 300m
	ターミナル地区 エプロン等 一式
就航予定航空機	中型及び小型ジェット機

県内主要都市からのアクセス時間

都市名	羽田空港までの アクセス時間(分)	百里飛行場への アクセス時間(分)
水戸市	155	25
土浦市	120	35
つくば市	125	40
宇都宮市	165	60
日光市	190	95
前橋市	165	110
成田空港	70	50

※出発起点: 市役所
 ※車利用時の時速設定
 高規格幹線道路: 100km/h
 地域高規格道路: 60km/h
 一般道: 40km/h
 ※鉄道は在来線利用とする。

H20年度施工済箇所
 H21年度実施予定箇所